

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要					
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量						
橋梁保全工事 舗装工	舗装工	路面切削工	路面切削	t=3~7cm CB430010 CB430010 D=4.7km CB430020	路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削 路面切削	式	1									
						式	1									
						式	1									
						m2	340.0	340.0								
						m2	260.1	260.1								全面切削6cmを越え12cm以下
						m2	79.9	79.9								全面切削6cm以下(400m2以下)
						m3	20.6	21								
						m3	20.6	20.6								D=5.6km
						t	48.4	48.4								As切削材
						式	1									
						m2	356.7	357								
						m2	356.7	356.7								塗膜系複合型(水性系高浸透型)
						m	179.8	179.8								
						m	179.8	179.8								
						m	70.8	70.8								排水用導水管、φ18
m	34.4	34.4								排水用導水管、φ12						
m	2.6	2.6								歩道部						
m	2.6	2.6								歩道部						
個	8	8									床版排水パイプ					
個	2	2									//					
個	2	2														
孔	10	10									100mm以上110mm未満、50mm以上200mm未満					
孔	3	3									100mm以上200mm未満					
孔	7	7									200mm以上300未満					
本	16	16									排水樹削孔					
m	11.7	11.7									排水・導水部材、φ25mm					
式	1															
式	1										橋面車道部					
m2	258.5	259														
m2	258.5	258.5									3.0m超					
m2	258.5	259														
m2	258.5	258.5									3.0m超					
式	1										車道部					
m2	15.0	15														
m2	15.0	15.0									3.0m超					
m2	15.0	15														
m2	15.0	15.0									3.0m超					
式	1										橋面歩道部					
m2	79.4	79														
m2	79.4	79.4									1.4m以上					
式	1															
式	1															
m	36.0	36														
m	34.8	34.8									設置:B種(180/205×250×600)					
m	1.2	1.2									設置:B種(180/205×250×600) 切下げ用					

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
	区画線工	区画線工	ハイト式区画線	W=15cm		式		1			
					区画線設置	式	117.0	117			中央線、破線 15cm、加熱、白
					区画線設置	m	39.0	39.0			外側線、実線 15cm、常温、白
	橋梁付属物工	伸縮継手工				式		1			
		伸縮継手工	鋼・ゴム製伸縮装置補修			式	32.23	32.2			
					橋梁用伸縮継手装置設置工	m	24.36	24.36			YFS-20 誘導板右70° 取付 樋付
					橋梁用伸縮継手装置設置工	m	7.87	7.87			YHT-20 縞鋼板付 樋付
					地覆立上ジョイント	本	7	7			
					注入目地材	L	4.6	4.6			シール材(シリコン系プライマー含む)
					バックアップ材	L	0.02	0.02			ウレタンフォーム 90×50
	排水施設工	排水管				式					
						m	8.3	8			
					排水管設置	m	8.3	8.3			
					排水管(材料費)	m	8.3	8.3			天板プレート一体型 SUS304 φ152
					排水管撤去(鋼管)	m	8.3	8			
	橋梁補修工	橋梁補修工				m	8.3	8.3			
		ゴム支承補修工				式		1			
		ゴム支承表面保護工				式		1			
					下地処理	m2	0.4	0.4			
					ゴム支承ひび割れ補修	式	1	1			クロロブレンゴム系補修材 ハードタイプ
					ゴム支承表面保護	式	1	1			クロロブレンゴム系補修材 ソフトタイプ
	ひび割れ補修工	ひび割れ補修工				式		1			
		低圧注入工法			低圧注入工法	構造物	1	1			
					ひび割れ補修工(低圧注入工法)	構造物	1	1			L=17.2m、0.43kg、4.4kg、69個
	断面修復工	断面修復工				式		1			
		左官工法				構造物	1	1			
					断面修復工(左官工法)	構造物	1	1			
					材料費	式	1	1			鉄筋防錆処理無し、0.091m3
						式	1	1			
		モルタル注入工法				式	1	1			
					ポリマーセメントモルタル	式	0.42	0.4			
					CB240010	m3	3.2	3.2			エポキシ樹脂系
					接着用プライマー	kg	3.0	3.0			
					型枠	m2					
	表面被覆工	表面被覆工				式		1			
		表面処理工				m2	345.2	345			
					シラン・シロキサン系	m2	345.2	345.2			
					下地処理	m2	345.2	345.2			
					合浸材塗布	m2	345.2	345.2			シラン・シロキサン系浸透性吸水防止材
橋梁足場等設置工	橋梁足場等設置工	橋梁足場等設置工				式		1			
補修用足場工	補修用足場工	補修用足場工				式		1			
		吊足場工				m2	78.0	80			
		片側朝顔防護 TYPE-E				m2	78.0	78			供用日数:0.8月

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
	構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物		式		1			
					構造物とりにわし	式		1			
						m3	2.3	2			
						m3	2.3	2.3			無筋構造物、機械施工
						m	16.0	16			
						m	16.0	16.0			アスファルト舗装版、15cm以下
						m2	15.0	15			
						m2	15.0	15.0			アスファルト舗装版、無し、不要、15cm以下
						m2	0.7	0.7			
						m2	0.7	0.7			3<t≤6cm
						式		1			
						m3	6.0	6			
						m3	1.1	1.1			舗装版破砕、機械(騒音対策不要、厚15cm以下)、D=5.6km
						m3	4.9	4.9			コンクリート(無筋)構造物とりにわし、機械積込、D=5.6km
						m3	6.0	6			
						t	2.5	2.5			As殻
						t	11.4	11.4			無筋Co殻
						t	1.3	1.3			
						t	1.3	1.3			クレーン装置付2t級、吊能力2.9t、D=15.4km
						t	1.3	1.3			クレーン装置付2t級、吊能力2.9t、D=15.4km
						t	1.2	1.2			H1
						t	0.1	0.1			H2
						式		1			
						式		1			
						m3	340.0	340			
						m3	340.0	340			
						m3	340.0	340			
						m3	340.0	340			標準、ハックホウ山積0.8m3、土砂、無
						m3	340.0	340			残土受入れ地での処理
						掛m2	152.0	150			
						掛m2	152.0	152			単管足場
						式		1			
						m3	38.6	40			
						m3	38.6	39			
						m3	38.6	39			2.5≤B<4.0m
						式		1			
						m3	38.6	40			土砂
						m3	38.6	39			標準、ハックホウ山積0.8m3、土砂、無、奥谷建材
						m3	38.6	39			残土受入れ地での処理
						式		1			
						袋	160	160			製作・設置
						袋	160	160			撤去
						袋	160	160			
						式		1			
						人日	34	34			
						人	34	34			交通誘導警備員B



### 1. 橋面補修工 数量集計表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
舗装工				
路面切削工	アスファルト舗装版 t=70mm	m2	260.1	橋面車道舗装
	アスファルト舗装版 t=30mm	m2	79.9	橋面歩道舗装
As殻運搬	舗装版切削	m3	20.6	
As殻処分	As切削材	t	48.4	
橋面防水工				
床版防水工	複合床版防水(水性エポキシ系高浸透型床版防水)			
		m2	356.7	
成型目地材	セロシールSS同等品以上 t=5mm	m	179.8	
端部目地処理材	シルバーメッシュ同等品以上	m	179.8	
排水用導水管	スパイラルパイプ			
	車道部 φ18mm ステンレス製	m	70.8	
	歩道部 φ12mm ステンレス製	m	34.4	
歩道部排水管	VP20	m	2.6	
スラブドレーン	床版排水パイプ			
	標準タイプ-1 Co厚 190mm~221mm	個	8	
	標準タイプ-2 Co厚 236mm~251mm	個	2	
コンクリートコア削孔	床版排水パイプ用			
	車道部 φ100mm×50mm	孔	10	
	車道部 φ50mm×(100mm以上200mm未満)	孔	3	
	車道部 φ50mm×(200mm以上300mm未満)	孔	7	
現場削孔(排水柵、排水管)	φ20mm、φ27mm	本	16	排水導水パイプ、フレキシブル管用
排水・導水部材	樹脂製フレキシブルチューブ φ25mm	m	11.7	
	排水管接続金具 SUS304 φ152用	個	4	

**橋面補修工 数量集計表**

種別	細別・規格	単位	数量	備考
舗装打換え工				
橋面車道部				
表層	②密粒度As(13)改質Ⅱ型 t=40mm	m2	258.5	
表層	⑤密粒度As(13F)改質Ⅱ型 t=30mm	m2	258.5	
橋梁外車道部				
下層	②密粒度As(13) t=40mm	m2	15.0	
上層	⑤密粒度As(13F) t=30mm	m2	15.0	
橋面歩道部				
表層	⑦再生細粒度As(13F) t=30mm	m2	79.4	
縁石工				
歩車道境界ブロック	B種(180/205×H250×L600)	m	34.8	
歩車道境界ブロック	B種(180/205×H250×L600)切り下げ	m	1.2	
区画線工(ペイント式)				
中央線	破線 加熱 白色 W=150mm	m	39.0	
外側線	実線 常温 白色 W=150mm	m	78.0	

橋面補修工 数量計算書

種別	計算式	数量
路面切削工		
橋面車道舗装切削	アスファルト舗装版 t=70mm A = (撤去工図より) = 260.08	260.1 m <sup>2</sup>
橋面歩道舗装切削	アスファルト舗装版 t=30mm A = (撤去工図より) = 79.86	79.9 m <sup>2</sup>
As殻運搬	路面切削	
橋面車道舗装切削	V <sub>1</sub> = 260.08 × 0.07 = 18.21	
橋面歩道舗装切削	V <sub>2</sub> = 79.86 × 0.03 = 2.40	
	As切削材 ΣV = 20.61	20.6 m <sup>3</sup>
As殻処分	As切削材 W = 20.61 × 2.35 t/m <sup>3</sup> = 48.43	48.4 t
床版防水工	複合床版防水(水性エポキシ系高浸透型床版防水)	
車道部	A1 = 129.25 × 2径間 = 258.50	
歩道部	A2 = 49.09 × 2径間 = 98.18	
	ΣA = 356.68	356.7 m <sup>2</sup>
成型目地材	セロシールSSテープ同等品以上 t=5mm	
車道部	L1 = 50.47 × 2径間 = 100.94	
歩道部	L2 = 39.41 × 2径間 = 78.82	
	ΣA = 179.76	179.8 m
端部目地処理材	シルバーマッシュ同等品以上	
車道部	L1 = 50.47 × 2径間 = 100.94	
歩道部	L2 = 39.41 × 2径間 = 78.82	
	ΣA = 179.76	179.8 m
排水用導水管	φ18mm ステンレス製	
車道部	L1 = 70.8 = 70.80	70.8 m
	φ12mm ステンレス製	
歩道部	L2 = 34.4 = 34.40	34.4 m
歩道部排水管	VP20 L = 2.6 = 2.60	2.6 m
床版排水パイプ	Co厚 190mm~221mm	
標準タイプ-1	スラブドレーン N = 8	8 個
	Co厚 236mm~251mm	
標準タイプ-2	スラブドレーン N = 2	2 個

橋面補修工 数量計算書

種別	計算式	数量
コンクリートコア削孔	φ 100mm × 50mm 車道部 N = 10孔 = 10	10 孔
	φ 50mm × (100mm以上200mm未満) 車道部 N = 3孔 = 3	3 孔
	φ 50mm × (200mm以上300mm未満) 車道部 N = 7孔 = 7	7 孔
現場削孔(排水柵、排水管)	φ 20mm(排水導水パイプ用) φ 27mm(フレキシブル管用) N = 16本 = 16	16 本
排水・導水部材	樹脂製フレキシブルチューブ φ 25mm L = 11.7 = 11.70	11.7 m
	排水管接続金具 SUS304 φ 152用 N = 4個 = 4	4 個
舗装打換え工	橋面車道部 表層 ②密粒度As(13)改質Ⅱ型 t=40mm A = (橋面補修工図より) = 258.50	258.5 m <sup>2</sup>
	表層 ⑤密粒度As(13F)改質Ⅱ型 t=30mm A = (橋面補修工図より) = 258.50	258.5 m <sup>2</sup>
	橋梁外車道部 下層工 ②密粒度As(13) t=40mm A = (橋面補修工図より) = 15.00	15.0 m <sup>2</sup>
	上層工 ⑤密粒度As(13F) t=30mm A = (橋面補修工図より) = 15.00	15.0 m <sup>2</sup>
	橋面歩道部 表層工 ⑦再生細粒度As(13F) t=30mm A = (橋面補修工図より) = 79.38	79.4 m <sup>2</sup>
	縁石	歩車道境界ブロック B種(180/205 × H250 × L600) L = 17.4 × 2径間 = 34.80
	歩車道境界ブロック B種(180/205 × H250 × L600)切り下げ L = 0.60 × 2箇所 = 1.20	1.2 m
区画線工(ペイント式)	中央線 破線 加熱 白色 W=150mm L = 39.00 = 39.00	39.0 m
	外側線 実線 常温 白色 W=150mm L = 39.00 × 2 = 78.00	78.0 m

## 2. 伸縮装置補修工 数量集計表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
伸縮装置本体				
車道部				
鋼製櫛型ジョイント	誘導板付 右70° 伸縮量20mm	m	24.36	
歩道部				
鋼製櫛型ジョイント	縞鋼板付 右70° 伸縮量20mm	m	7.87	
地覆立上りジョイント		本	7	
注入目地材	シーリング材	ℓ	4.6	
バックアップ材	ウレタンフォーム 90×50	ℓ	0.02	

※既存伸縮装置撤去数量は撤去工にて計上

伸縮装置補修工 数量計算書

種別	計算式	数量
伸縮装置取替(車道部)	鋼製楕型ジョイント(誘導板付)右70° 標準部 伸縮量20mm対応	
A1、A2	L=1.80m/1本 N= 6 = 6本 L= 1.800 × 6 = 10.80	
	L=1.20m/1本 N= 2 = 2本 L= 1.200 × 2 = 2.40	
	L=0.83m/1本 N= 2 = 2本 L= 0.830 × 2 = 1.66	
	L=0.70m/1本 N= 2 = 2本 L= 0.700 × 2 = 1.40	
	計 L=10.80+2.40+1.66+1.40 = 16.26	
P1	L=1.80m/1本 N= 3 = 3本 L= 1.800 × 3 = 5.40	
	L=1.20m/1本 N= 1 = 1本 L= 1.200 × 1 = 1.20	
	L=0.80m/1本 N= 1 = 1本 L= 0.800 × 1 = 0.80	
	L=0.70m/1本 N= 1 = 1本 L= 0.700 × 1 = 0.70	
	計 L=5.40+1.20+0.80+0.70 = 8.10	
	合計 L= 16.26 + 8.10 = 24.36	24.36 m

伸縮装置補修工 数量計算書

種別	計算式	数量
伸縮装置取替(歩道部)	鋼製楕型ジョイント(縞鋼板付)右70° 標準部 伸縮量20mm対応	
A1、A2	L=1.63m/1本 N= 2 = 2本 L= 1.63 × 2 = 3.26	
	L=0.97m/1本 N= 2 = 2本 L= 0.97 × 2 = 1.94	
	計 L=3.26+1.94 = 5.20	
P1	L=1.77m/1本 N= 1 = 1本 L= 1.77 × 1 = 1.77	
	L=0.90m/1本(右70° 切断) N= 1 = 1本 L= 0.90 × 1 = 0.90	
	計 L=1.77+0.90 = 2.67	
	合計 L= 5.20 + 2.67 = 7.87	7.87 m
地覆立上り	N= 7 = 7	7 本
注入目地材	シーラ材 V= 0.047 × 0.020 × (3.23+1.616) × 1000 = 4.56	4.6 ℓ
バックアップ材	ウレタンフォーム 90 × 50 A1、A2 P1 L= 3.2 + 1.6 = 4.8 V= 0.09 × 0.05 × 4.8 × 1000 = 0.02	0.02 ℓ

### 3. 排水管補修工 数量集計表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
排水管				
天板プレート一体型排水装置	SUS304 スパイラル直管仕様 φ152	m	8.3	

※既存排水管撤去数量は撤去工にて計上

**排水管補修工 数量計算書**

種別	計算式	数量
排水管		
天板プレート一体型排水装置	SUS304 スパイラル直管仕様 φ152 N= 8 = 8 本 L= 1.040×8 = 8.32 m ※延長は施工前調査にて既設排水管と同様となるよう精査すること。	8.3 m
取付金具	SS400(溶融亜鉛メッキ) φ152mm用 N= 8 = 8	8 個
排水管接続金具	TSあとからフレキ SUS304 φ152用 N= 4 = 4	4 個



支承・沓座モルタル補修工 数量計算書

種別	計算式	数量
ゴム支承表面被覆工		
下地処理	A = (支承・沓座モルタル補修工図より) = 0.39	0.4 m2
ひび割れ補修	クロロプレンゴム系補修材(ハードタイプ) A = (支承・沓座モルタル補修工図より) = 0.26  材料使用量 100cc(1本)/m2 N= 30 cc = 1 本	0.3 m2   1 本
表面保護	クロロプレンゴム系補修材(ソフトタイプ) A = (支承・沓座モルタル補修工図より) = 0.39  材料使用量 180cc(1本)/m2 N= 40 cc = 1 本	0.4 m2   1 本



ひび割れ補修工 数量計算書

種別	計算式	数量
ひび割れ注入工	L= 17.200 = 17.20	17.2 m
エポキシ樹脂注入材	V= 0.000373 m3 W= 0.000373 × 1150 (kg/m3) = 0.429	0.43 kg
シーラ材	V= 0.002580 m3 W= 0.002580 × 1700 (kg/m3) = 4.39	4.4 kg
注入器具	N= 17.20 / 0.25 (m/個) = 69	69 個

ひび割れ注入工（エポキシ樹脂系）

工法	箇所	幅B(mm)	延長L(m)	推定深さD(m)	注入量V(m <sup>3</sup> ) V=1/2×B×D×L	
低圧低速注入工法	上流側地覆	0.20	0.200	0.040	0.0000008	
		0.20	0.200	0.040	0.0000008	
		0.30	0.200	0.060	0.0000018	
		0.20	0.300	0.040	0.0000012	
		0.30	0.400	0.060	0.0000036	
		0.30	0.150	0.060	0.0000014	
		0.30	0.100	0.060	0.0000009	
		径間1 (A1~P1)	0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.200	0.040	0.0000008
			0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.300	0.040	0.0000012
	小計1		2.950		0.000016	
	上流側地覆	0.50	0.100	0.100	0.0000025	
		0.70	0.150	0.140	0.0000074	
		0.30	0.100	0.060	0.0000009	
		0.40	0.200	0.080	0.0000032	
		0.20	0.100	0.040	0.0000004	
		0.20	0.100	0.040	0.0000004	
		0.20	0.100	0.040	0.0000004	
		0.20	0.200	0.040	0.0000008	
		径間2 (P1~A2)	0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.200	0.040	0.0000008
			0.20	0.200	0.040	0.0000008
			0.30	0.100	0.060	0.0000009
			0.20	0.150	0.040	0.0000006
			0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.100	0.040	0.0000004
			0.20	0.150	0.040	0.0000006
			0.40	0.200	0.080	0.0000032
			0.20	0.400	0.040	0.0000016
	0.20	0.600	0.040	0.0000024		
	0.40	0.400	0.080	0.0000064		
	小計2		3.750		0.000034	
	P1橋脚	0.50	1.900	0.100	0.000048	
		0.70	4.400	0.140	0.000216	
		0.20	0.600	0.040	0.000002	
		0.20	0.600	0.040	0.000002	
0.20		0.200	0.040	0.000001		
0.50		1.000	0.100	0.000025		
0.40		1.800	0.080	0.000029		
小計3		10.500		0.000323		
ひび割れ注入工合計			17.200		0.000373	

---

シール材	幅B (mm)	延長L (m)	厚さt (m)	使用量 (m <sup>3</sup> ) W=B×L×t
	0.050	17.200	0.003	0.002580

6. 断面修復工(左官工法) 数量集計表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
断面修復工(左官工法)	ポリマーセメントモルタル	m3	0.091	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	m3	0.105	
断面修復材	設計基準強度 $\sigma_{ck}=50\text{N/mm}^2$ 以上	kg	3.43	

断面修復工 数量計算書

種別	計算式			数量
断面修復工(左官工法)				
ポリマーセメントモルタル	V =	地覆 0.0109 + 横桁 0.0390 + 下部工 0.0395	=	0.0894
ポリマーセメントモルタル	V =	(設計基準強度 $\sigma_{ck}=50\text{N/mm}^2$ 以上確保)	=	0.0016
施工体積	$\Sigma V =$	0.0894 + 0.0016	=	0.0910
断面修復材使用料				
全体	V =	0.0910 × 1.18	=	0.1074
$\sigma_{ck}=50\text{N/mm}^2$ 以上	V =	0.0016 × 1.18	=	0.001888
	W =	(1m <sup>3</sup> あたり1818kg) 0.001888 × 1818	=	3.432
ポリマーセメントモルタル	V <sub>1</sub> =	0.1074 - 0.0019	=	0.1055
				0.105 m <sup>3</sup>

地覆 断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)

工法	箇所	寸法	充填量V(m3)
左官工法	径間1 上流側	① 0.05×0.10×0.05	0.0003 m3
		② 0.05×0.15×0.05	0.0004 m3
		③ 0.05×0.20×0.05	0.0005 m3
		④ 0.05×0.15×0.05	0.0004 m3
		⑤ 0.05×0.15×0.05	0.0004 m3
	径間2 上流側	⑥ 0.90×0.125×0.08	0.0090 m3
断面修復工合計＝			0.0109 m3

断面修復工 (左官工法) 合計 = 0.0109 m3

横桁 断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)

・ 径間1 (A1~P1)

工法	箇所	寸法	充填量V(m3)
左官工法	横桁Cr0103e	③ 0.30×0.15×0.07	0.0032 m3
		④ 0.15×0.15×0.07	0.0016 m3
断面修復工合計=			0.0047 m3

・ 径間2 (P1~A2)

工法	箇所	寸法	充填量V(m3)
左官工法	横桁Cr0203e	② 0.10×0.40×0.07	0.0028 m3
	横桁Cr0303e	③ 0.10×0.40×0.07	0.0028 m3
	横桁Cr0403e	④ 0.15×0.45×0.07	0.0047 m3
	横桁Cr0503e	⑤ 0.15×0.45×0.07	0.0047 m3
	横桁Cr0603e	⑥ 0.10×0.50×0.07	0.0035 m3
	横桁Cr0703e	⑦ 0.10×0.15×0.07	0.0011 m3
	横桁Cr0803e	⑧ 0.10×0.15×0.07	0.0011 m3
	横桁Cr0901e	⑨ 0.20×0.45×0.07	0.0063 m3
	横桁Cr0903e	⑩ 0.10×0.25×0.07	0.0018 m3
	横桁Cr1001e	⑪ 0.05×0.30×0.07	0.0011 m3
	横桁Cr1003e	⑫ 0.10×0.40×0.07	0.0028 m3
		⑬ 0.10×0.25×0.07	0.0018 m3
	断面修復工合計=		

断面修復工 (左官工法) 合計 = 0.0390 m3

下部工 断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)

工法	箇所	寸法	充填量V(m3)
左官工法	P1橋脚	② 2.50×0.10×0.14	0.0350 m3
		③ 0.40×0.15×0.05	0.0030 m3
	A2橋台	④ 0.10×0.30×0.05	0.0015 m3
	断面修復工 合計＝		

断面修復工 (左官工法) 合計 = 0.0395 m3

主桁 断面修復工 (ポリマーセメントモルタル ※設計基準強度  $\sigma_{ck}=50\text{N/mm}^2$ 以上)

・ 径間1 (A1~P1)

工法	箇所	寸法	充填量V(m3)
左官工法	主桁G1	① 0.10×0.10×0.07	0.0007 m3
	主桁G11	② 0.10×0.10×0.07	0.0007 m3
断面修復工合計=			0.0014 m3

・ 径間2 (P1~A2)

工法	箇所	寸法	充填量V(m3)
左官工法	主桁G11	① 0.05×0.05×0.07	0.0002 m3
断面修復工合計=			0.0002 m3

断面修復工 (左官工法) ※  $\sigma_{ck}=50\text{N/mm}^2$ 以上 合計 = 0.0016 m3



下部工補修工 数量計算書

種別	計算式	数量
断面修復工(モルタル注入工法)		
ポリマーセメントモルタル	$V = 0.42 = 0.420$	0.42 m <sup>3</sup>
プライマー(エポキシ樹脂系)	$W = 3.236 = 3.236$	3.2 kg
型枠	一般型枠 $A = 1.20 \times 2.50 = 3.00$	3.0 m <sup>2</sup>

下部工 断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)

工法	箇所	寸法	充填量V(m3)
モルタル注入工法	P1橋脚	① $2.50 \times 1.20 \times 0.14$	0.4200 m3
		計=	0.4200 m3
断面修復工 合計=			0.4200 m3

	箇所	寸法	使用量(kg) (0.75kg/m2)
プライマー	P1橋脚	①, ② $(2.50+1.30) \times 2 \times 0.14 + 2.50 \times 1.30 = 4.314 \text{ m}^2$	3.236 kg
		③ $(0.40+0.15) \times 2 \times 0.05 + 0.40 \times 0.15 = 0.115 \text{ m}^2$	0.086 kg
	A2橋台	④ $(0.10+0.30) \times 2 \times 0.05 + 0.10 \times 0.30 = 0.070 \text{ m}^2$	0.053 kg
	計=		
プライマー重量合計=			3.374 kg

断面修復工 (モルタル注入工法) 合計 = 0.420 m3  
 プライマー使用量 合計 = 3.236 kg



表面処理工 数量計算書

種別	計算式	数量
コンクリート表面保護工		
下地処理、含浸材塗布	シラン・シロキサン系浸透性吸水防止材	
地覆	A = (地覆補修工図(その2)より) = 113.26	
主桁・床版	A = (主桁・床版 補修工図より) = 61.09	
横桁	A = (横桁補修工図(その2)より) = 25.84	
A1橋台	A = (A1橋台補修工図より) = 6.84	
P1橋脚	A = (P1橋脚補修工図より) = 124.12	
A2橋台	A = (A2橋台補修工図より) = 10.63	
沓座モルタル	A = (支承・沓座モルタル補修工図より) = 3.39	
	$\Sigma A =$	
	345.17	345.2 m <sup>2</sup>
含浸材	材料使用量 0.2kg/m <sup>2</sup> ロス率 10%	
	W = 345.17 × 0.2 × 1.1	
	= 75.94	75.9 kg

### 9. 撤去工 数量集計表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
コンクリート取り壊し	(無筋Co殻)	m3	2.3	
舗装版切断工	アスファルト舗装版 t=70mm	m	16.0	橋梁外車道舗装
舗装版破碎工	アスファルト舗装版 t=70mm	m2	15.0	橋梁外車道舗装
導水帯コンクリート撤去工				
コンクリートはつり撤去工	t=平均6mm	m2	0.7	
既設排水管撤去工		m	8.3	
現場発生品積込・運搬		t	1.3	
鋼材処分(H1)	伸縮装置	t	1.2	
鋼材処分(H2)	排水管	t	0.1	

### 撤去工 数量計算書

種別	計算式	数量
コンクリート取り壊し (無筋Co殻)		
歩車道境界ブロック撤去	V = (撤去工図より) = 1.71	
敷モルタル撤去工	V = (撤去工図より) = 0.61	
	$\Sigma = 2.32$	2.3 m <sup>3</sup>
舗装版切断工	アスファルト舗装版 t=70mm	
A1側橋梁外車道舗装	L1 = (撤去工図より) = 7.98	
A2側橋梁外車道舗装	L2 = (撤去工図より) = 7.98	
	$\Sigma L = 15.96$	16.0 m
舗装版破碎工	アスファルト舗装版 t=70mm	
A1側橋梁外車道舗装	A1 = (撤去工図より) = 7.50	
A2側橋梁外車道舗装	A2 = (撤去工図より) = 7.50	
	$\Sigma A = 15.00$	15.0 m <sup>2</sup>
導水帯コンクリート撤去工 コンクリートはつり撤去工	橋面車道路肩部 既設排水柵箇所 t=0~8mm(平均4mm) A1 = (撤去工図より) = 0.26	
	橋面車道路肩部 新設水抜き孔箇所 t=0~12mm(平均6mm) A2 = (撤去工図より) = 0.48	
	$\Sigma A = 0.26 + 0.48 = 0.74$	0.7 m <sup>2</sup>
既設排水管撤去工	L = (撤去工図より) = 8.32 W = 97.6 kg /1000 = 0.10	8.3 m
既設伸縮装置撤去工	既設伸縮装置(撤去工図より) W = 1202.91 kg /1000 = 1.20	
現場発生品積込・運搬	排水管 伸縮装置 W = 0.10 + 1.20 = 1.30	1.3 t
鋼材処分(H1)	伸縮装置 W = 1.20	1.2 t
鋼材処分(H2)	排水管 W = 0.10	0.1 t



殻運搬・処分 数量計算書

種別	計算式	数量			
As殻運搬(舗装版破碎) 橋梁外車道舗装破碎	$V = 15.0 \times 0.070 = 1.050$	1.1 m <sup>3</sup>			
As殻処分	$W = 1.050 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 2.47$	2.5 t			
無筋Co殻運搬					
導水帯箇所部撤去	$V_1 = 0.001 + 0.003 = 0.01$				
歩車道境界ブロック撤去	$V_2 = 1.71 = 1.71$				
敷モルタル撤去	$V_3 = 0.61 = 0.61$				
断面修復部撤去	$V_4 = 0.01 + 0.04 + 0.01 + 0.46 = 0.52$				
伸縮装置後打ちCo撤去	$V_5 = 2.09 = 2.09$				
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">Co破碎殻 <math>\Sigma V</math></td> <td style="border-top: 1px solid black;">=</td> <td style="border-top: 1px solid black;">4.94</td> </tr> </table>	Co破碎殻 $\Sigma V$	=	4.94	4.9 m <sup>3</sup>
Co破碎殻 $\Sigma V$	=	4.94			
無筋Co殻処分					
Co殻	$W = 4.9 \times 2.3 \text{ t/m}^3 = 11.36$	11.4 t			

11. 仮設工 数量集計表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
吊足場	片側朝顔防護足場 TYPE-E	m2	78.0	
河床掘削工				
	河床掘削	m3	340	
	土砂等運搬	m3	340	
	残土受入れ地での処理	m3	340	
単管足場		掛m2	152.0	
工事用道路工				
	路体盛土工	m3	38.6	
工事用道路撤去工				
	掘削	m3	38.6	
	土砂等運搬	m3	38.6	
	残土受入れ地での処理	m3	38.6	
大型土のう	φ110cm×高さ108cm	袋	160	

**仮設工 数量計算書**

種別	計算式	数量
吊足場	片側朝顔防護足場 TYPE-E A = (仮設工参考図より) = 78.00	78.0 m <sup>2</sup>
河床掘削工	河床掘削 V = (仮設工参考図より) = 340	340 m <sup>3</sup>
	土砂等運搬 V = (仮設工参考図より) = 340	340 m <sup>3</sup>
	残土受入れ地での処理 V = (仮設工参考図より) = 340	340 m <sup>3</sup>
単管足場	A = (仮設工参考図より) = 152.04	152.0 掛m <sup>2</sup>
工事中道路工	路体盛土工 V = (仮設・施工計画工参考図より) = 38.6	38.6 m <sup>3</sup>
工事中道路撤去工	掘削 V = (仮設・施工計画工参考図より) = 38.6	38.6 m <sup>3</sup>
	土砂等運搬 V = (仮設・施工計画工参考図より) = 38.6	38.6 m <sup>3</sup>
	残土受入れ地での処理 V = (仮設・施工計画工参考図より) = 38.6	38.6 m <sup>3</sup>
大型土のう	φ110cm×高さ108cm N = (仮設工参考図より) = 160	160 袋